

住民主体のまちづくりへ ワクワク会議が地域を活かす

地域会議カイゼン提案

福山市 松永生涯学習センター 渡辺直子

地域の理想と現実

現実

・町内会加入率の低下

役員がまわってくる
行事がめんどくさい

・近所づきあいがめんどう

あまり近所の人と顔を合わせない
詮索されたくない

理想

・町内会加入率が増加！

役員がまわってきても皆が助けてくれるから
気持がラク！
行事は皆で盛り上がれてたのしい！

・近所に知りあいが多くて安心！

普段はあまり顔をあわせないけど近くに知り
あいが多くて安心！

地域会議カイゼンの提案

現在 役員は楽しくないもの？

なぜ楽しくないのか？
どうすれば楽しくなるのか？



理想 役員はやったら楽しかった。

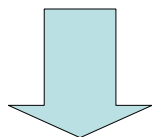
と思えるように



どうだったら 楽しい？

大変だった！ <面白かった！

役員が少しでも楽しくなるために
今**具体的**に何ができる？



役員が**集う場**をよりよくしよう！
地域会議カイゼン提案



生みの苦しみをとってしまわない。

会議の現状と理想

	現状	理想
印象	聞いて帰る 関心なし	ワクワク 充実している
メンバー	誰が誰か分からない	全員が知り合えている
状況	携帯をさわる 俯いて座っている 黙ったまま終わる	携帯は鳴っても出ない みんなの顔が見える 出席者が笑顔
主催者	提案して出席者の 承認を求める	出席者の議論を主催者 が見守っている
会議後	おしゃべりが始まる さっさと帰る	皆でねぎらい、役割確認、 次回を約束して帰る

定例行事をやらなければならないとしたら・・・

集まって決めた

(承認した)



決めるために集まった



現状

報告・承認型会議

「会議では何も言わんほうがいい」

地域の会議の現状と理想

現状

理想

主催者がすること

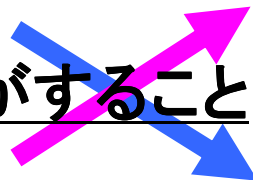
提案

承認

会議メンバーがすること

承認

提案



理想

合意・実行型会議

自分たちでビジョンを描き生み出したものは、一生懸命取り組む。

「人は自ら生み出したものには必死になる」

会議の満足度を高める工夫

会議に**ファシリテーション**のスキルを

ファシリテーション定義

- ・「知的科学反応を促す**触媒**」
- ・「人と人との間の知的相互作用を**促進する働き**」

ファシリテーターとは

- **中立**な立場で
- チームの**プロセス**を管理し
- チーム**ワーク**を引き出し
- そのチームの**成果が最大となるように支援**

チームワークを引き出すリーダーシップのスキル

黒田由美子さんの言葉（10年以上にわたりファシリテーション教育に携わる）

ファシリテーターの役割

スポーツの審判

ファシリテーター養成講座 森時彦（ダイヤモンド社）

会議はどう変わることができるのか？

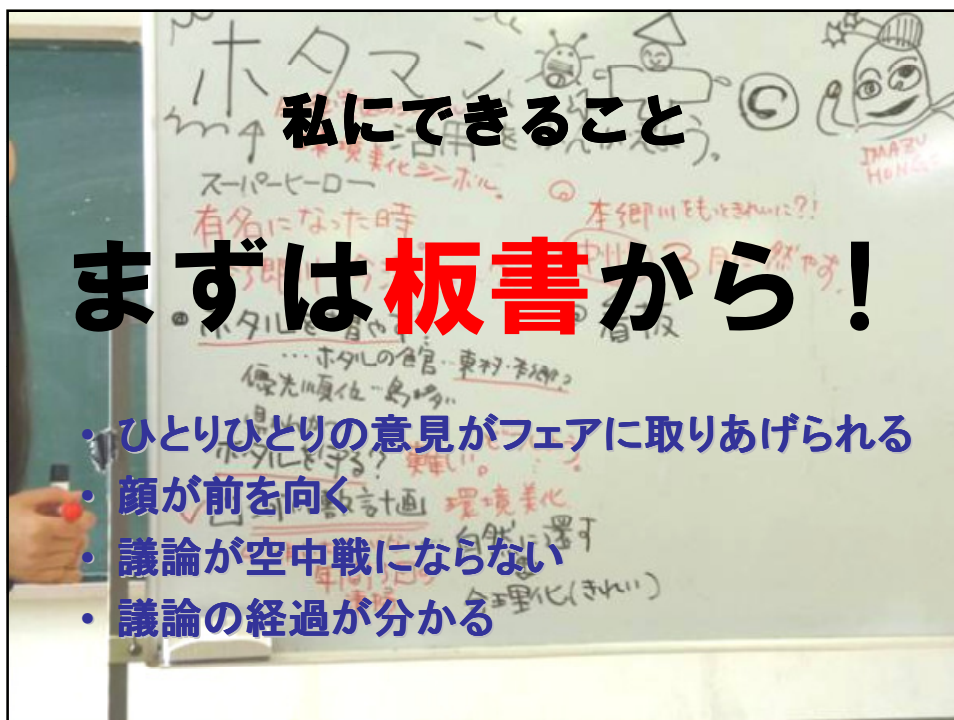
- ・メンバーが会議の**ゴール**を意識する
- ・始まりと終わりの**時間**を守る
- ・メンバーが**会議の運営方法**に納得する
- ・会議の**ゴール**を先送りしない
- ・会議の**プロセス**がわかる
- ・どのメンバーの意見も**フェア**に取り上げられる
- ・**言いにくいことが言いやすくなる**
- ・**事実を具体的に議論**できる
- ・**攻撃でなく提案**を交し合える

誰がファシリテーターになるのか

- ・ **専門的なファシリテーションの知識**を持つ人
 - ・ 学区全体の会議など… **学区外**の住民
 - ・ 団体の会議など… **いちばん議題から関係性の遠い人**
 - ・ 公民館長など公民館職員
 - ・ 生涯学習センター職員（福山市の場合）
- ※ **中立の立場**で議題を見渡すことができる人
会議メンバーの**力関係が及ばない人**

どうやって導入するのか？

主催者・地域が会議を変えようとする



私にできること

まずは板書から！

- ・ひとりひとりの意見がフェアに取りあげられる
- ・顔が前を向く
- ・議論が空中戦にならない
- ・議論の経過が分かる

会議がオモシロイ地域は、 地域がオモシロイ

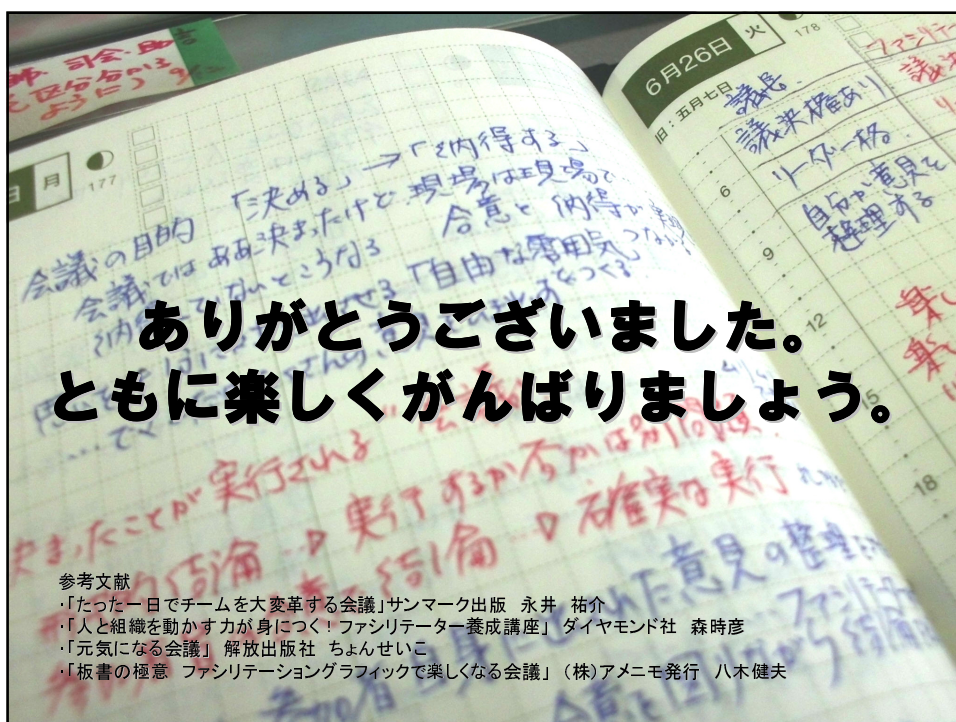
…かもしれない。

「うちの地域はオモシロイ！」 と思える地域はどんな地域？

- 自分が**尊重**されている
- 自分が**必要**とされている
- 声の大きい人の意見ばかりが通らず、**小さな
呟きが拾われるシステム**がある
- 「助けて」「手伝おうか」と**言い合える関係の
知りあい**がたくさんいる
- **自分の考えが言え、近所の仲間でひとりでは
できないことができる**



**ワクワクしながら生み出し
ガヤガヤしながら実行**



**ありがとうございました。
ともに楽しくがんばりましょう。**

参考文献

- ・「たった一日でチームを大変革する会議」サンマーク出版 永井 祐介
- ・「人と組織を動かす力が身につく! ファシリテーター養成講座」ダイヤモンド社 森時彦
- ・「元気になる会議」解放出版社 ちょんせいこ
- ・「板書の極意 ファシリテーショングラフィックで楽しくなる会議」(株)アメニモ発行 八木健夫